

みやぎ 県政だより

毎月1日発行
平成19年4月1日
第445号
APR.2007

4

特集
富県共創! 活力とやすらぎの邦づくり
「宮城の未来ビジョン」に基づき平成19年度当初予算を編成



白石市

スパッシュランドパークのシバザクラ(白石市)

一面を色鮮やかなピンクに染めるシバザクラ。白石川に架かる大吊橋からの眺めも絶好。今年は4月中旬から5月上旬が見ごろ。
問:白石市商工観光課 ☎ 0224(22)1321



発行 宮城県総務部広報課 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号 ☎ 022(21)2814 URL <http://www.pref.miyagi.jp/kohou/>



みやぎ旬の食材



東北随一のいちご生産地

「仙台いちご」の産地である宮城県は、東北全体の出荷量の半分以上を占めるほど、いちごの生産が盛んです。県内のいちごの収穫は今がピークで、観光農園では、6月ごろまでいちご狩りを楽しめます。

新品種「もういっこ」誕生

仙台いちごの主力品種は、「とちおとめ」と「さちのか」の2つ。こうした中、昨年、大粒でさわやかな甘みを持つ、宮城県独自の新品種「もういっこ」が誕生(上写真)。今後、増産に向けて栽培面積を広げていく予定です。



仙台いちごまんじゅう
販売店などのお問い合わせ
宮城県菓子工業組合 ☎ 022(221)7859

仙台いちごまんじゅう

県産食材を使って新しい宮城の名物菓子を作るプロジェクトにより誕生した「仙台いちごまんじゅう」。白あんにフリーズドライした仙台いちごの果肉を散りばめ、皮にもいちごの粉末が練り込んであり、いちご本来の味・色・香りを堪能できます。



食産業振興課
☎ 022(211)2814



「富県宮城に向けてテイクオフ！」

新しい年度が始まりました。今年度は「宮城の将来ビジョン」のスタートの年となります。この将来ビジョンは10年後の宮城の青写真を描いたもので、数多い県の計画の中で最も中心となる計画です。

私はかつて自衛官時代にヘリコプターのパイロットをしていました。空を飛ぶ際、旋回して方位を決めたなら、できる限り遠くに大きな山や鉄塔のような遠方目標をとり、自分の位置とその遠方目標の間に数ヶ所チェックポイントを設けました。そうすれば風に流され自分の位置が分からなくてもチェックポイントまで飛んで行き、遠方目標に機首を向ければまた正確な飛行ルートに乗ることができるからです。私は人生においても、会社の経営においても、行政運営にしてもこれと同じことが当てはまると考えています。今回策定した宮城の将来ビジョンはそうした考えの上に立って県民の皆さん誰もが見える10年後の宮城の大きな遠方目標をお示しました。

県政運営の理念は「富県共創！活力とやすらぎの邦づくり」としました。今日よりも明日が豊かになると信じられる社会を構築し、県民の皆さんと共に富を生み出し、その富をもって素晴らしい福祉や教育、環境、社会資本整備などを実現したいと考えたからです。皆さんご存じのとおり、本県は大変厳しい財政状況が続いています。しかし、こうした時だからこそ目先のことだけに目が奪われてはいけないと考え、10年先の宮城県の姿を見据えて着実な施策を推進する将来ビジョン初年度の予算を編成しました。

私は今年度の予算を「富県宮城へのテイクオフ（離陸）予算」と命名しました。衆知を集め県民の皆さんと共に豊かな県土を創りたいと願っています。

宮城県知事 村井嘉浩

「新・財政再建推進プログラム」に基づく事業総点検等の状況（単位：億円）

	財源確保額(H19)
歳入確保対策	323
県債の活用	136
各種基金の活用	166
他会計資金の活用	18
その他	3
歳出抑制対策	219
行政のスリム化	25
事務事業の見直し	81
公債費負担の平準化	81
将来的な財政負担の縮減	32
合計	542

県財政は、かつてないほどの多額の財源不足を抱える極めて厳しい状況です。本年度予算は、財政健全化を至上命題とする一方で、「宮城の将来ビジョン」のスタートに当たる極めて重要な予算です。この中で、新・財政再建推進プログラムによる歳入確保対策や歳出抑制対策、さらには事業総点検による徹底した事業の見直しなどを重ね、「宮城の将来ビジョン」で描いた10年後の宮城を見据え、平成十九年度当初予算を編成しました。ビジョンにおける三つの政策推進の基本方向に沿って平成十九年度当初予算の概要について紹介します。

まず、県内総生産十兆円の達成に向けて、県内の業界団体や大学、行政機関などからなる（仮称）富県宮城推進会議」を立ち上げ、積極的に産業振興に取り組んでいきます。また、企業誘致の促進と自動車産業などの製造業の育成に取り組むとともに、「食料王国みやぎ」を広くPRするため、首都圏で食料フェアを行うほか、食育と地産地消の取り組みを推進していきます。さらに、国際競争力のある製品や技術を持った県内企業の海外での経済活動を支援するほか、仙台港のコンテナ貨物の荷揚げを円滑化するため、大型クレーンの増設にも着手します。

観光分野では、平成二十年度に予定されている大型観光キャンペーンに向けて、観光資源の開発や受け入れ態勢の整備を図るほか、

「富県宮城」に向けて 「テイクオフ」(平成十九年度当初予算)

1 富県宮城の実現

富県宮城の実現



富県共創！ 活力とやすらぎの邦づくり

「宮城の将来ビジョン」に基づき平成19年度当初予算を編成

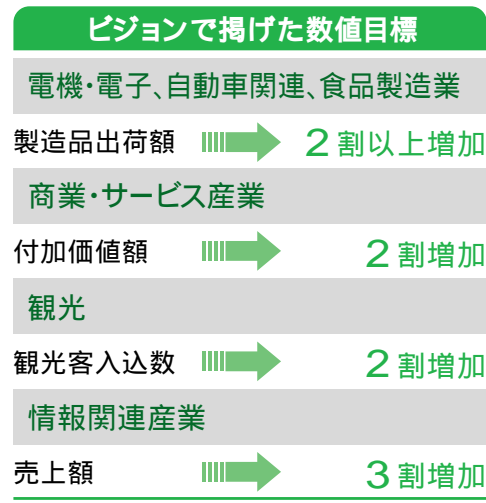
県では、将来の宮城のあるべき姿や目標を県民の皆さんと共有し、その実現に向けて一体となって取り組んでいくため、「宮城の将来ビジョン」を策定しました。そして、このビジョンの実現に向けて確かなスタートを切るため、限られた財源を「富県戦略」などに効率的・重点的に配分し、平成十九年度当初予算を編成しました。

「宮城の十年後を描く」「宮城の将来ビジョン」始動

県では、県民の皆さんや各分野の有識者の方々から多くの「意見をいただき、県政運営の基本的な指針となる「宮城の将来ビジョン」を策定しました。この中で、十年後の平成二十八年度の将来像を、県民一人ひとりが、美しく安全な県土にはぐくまれ、産業経済の安定的な成長により、幸福を実感し、安心して暮らせる宮城、「宮城に生まれ育つた人や住んでいる人が活躍できる機会にあふれ、国内からも国外からも人を引きつける元気な宮城」と描いています。

政策推進の基本方向

今後、人口減少に伴い、経済の停滞が懸念され、社会保障費の増加が見込まれる中で、将来像を実現するためには、しっかりとした経済基盤を築き、創出された富の循環によって、福祉や教育、環境、社会資本整備などへの取り組みを着実に進めていく必要があります。



富県宮城の実現

富県宮城の実現

ます。ビジョンでは、「富県共創！活力とやすらぎの邦づくり」を県政運営の理念に掲げ、次の三つの柱を軸とした取り組みを進めていきます。

経済基盤を確立し、県経済の成長を図る「富県」を実現するため、県民の皆さんとの共有の目標として、平成二十八年度には県内総生産額を十兆円以上にする」ことを掲げています。製造業を中心として強い競争力のある産業の育成・集積を積極的に進めるとともに、県経済において最も規模の大きな産業である商業・サービス産業の振興や、地域を支える基幹的な産業である農林水産業の競争力強化に取り組めます。そして、県内総生産十兆円の実現に向けてその成否の鍵を握る分野については、具体的な数値目標を設定しました。

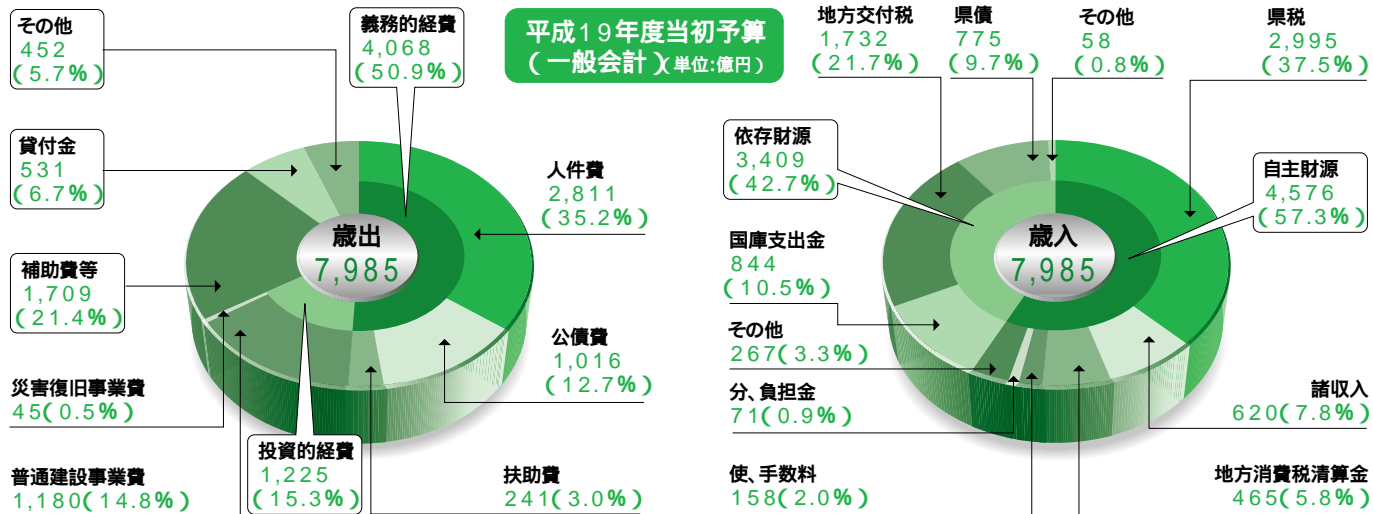
安心と活力に満ちた 地域社会づくり

富県を実現していく中で、これまでの保健や医療福祉教育などの取り組みを更に推進するとともに、生まれ育ち、学び、働き、憩うという多様な生活の場面で、県民だれもがどの地域に住んでも安心して過ごせる地域社会の形成を目指します。その実現に向け、特に人づくりを中心に取り組んでいきます。具体的には、夫婦が共に協力しながら、仕事と子育てを両立できる社会環境や将来を担う子どもたちの能力や創造性を最大限に引き出す教育環境の整備を促進していきます。また、県民の皆さんと連携した防災活動などにより、治安日本一を目指します。

人と自然が調和した 美しく安全な県土づくり

地球環境問題が深刻化していることから、経済成長と環境保全が両立する社会システムの構築を目指します。また、県民の生命・財産を守るため、近い将来高い確率で発生が予想される宮城県沖地震などの大規模災害に備え、被害を最小限にする安全な県土づくりを推進します。さらに、社会資本の整備に当たっては、これまでの「新規の建設・整備を中心とした方向」から、維持管理を重視し、既存施設の保全と有効活用を図る方向へと政策の重心を移し、長期的な視点に立ち進んでいきます。

平成19年度当初予算
(一般会計) 単位：億円



新しい組織で スタートします

県民の皆さんの多様なニーズに迅速に対応できる機動性の高い組織体制を整備するため、産業経済部を再編し、新たに経済商工観光部と農林水産部を設置します



首都圏でのラジオ広報などの事業を展開していきます。
は新規事業

富県共創推進費
産学官関係者による、「仮称」富県宮城推進会議」の設置など
…………… 四三三万円

自動車関連産業特別支援費
自動車関連産業に対する技術力向上や人材育成の支援、展示商談会の開催など
…………… 一、〇〇〇万円

仙台・宮城学コンベンションキャンペーン推進費
全国宣伝販売促進会議の開催、プレキヤンペーンの実施など
…………… 一、六五〇万円

首都圏ラジオ広報事業費
首都圏向けに宮城県の観光、物産などをPRするラジオ番組を放送
…………… 一、七六五万円

食品製造業振興プロジェクト推進費
県内農林水産物の販売支援、首都圏での商談会の開催など
…………… 一、三四九万円

香港・台湾との経済交流促進費
県内企業を対象とした香港での商談会の開催、台湾での見本市への出席
…………… 一、〇七〇万円

仙台国際貿易港整備費
仙台港区への大型クレーンの設置など
…………… 九億五、九〇〇万円

2 安心と活力に満ちた地域社会づくり

子育て支援に取り組む企業への支援、児童手当の拡充などの少子化対策を推進します。また、進学指導拠点高校の指定などによる学力向上対策や中学一年生を対象とした三十五人学級編制や私立学校への助成などにより、充実した教育環境を築きます。さらに生活習慣病予防などの健康対策や医療環境の整備のほか、高齢者や障害者が安心して生活できる地域社会づくりを進めます。

このほか、犯罪のない安全で安心なまちづくりに向けた県民運動の展開や警察署へのスクールポーターの配置などにより、子どもと安全を確保していきます。

県民開放型庁内保育所整備・運営費
県職員以外の方も利用できる県庁内保育所を設置
…………… 一、〇八六万円

進学指導地域拠点形成事業費
県立高校十一校を地域拠点校に指定し、学習合宿を開催するなど、進路指導を充実化
…………… 八〇〇万円

学級編成弾力化推進費
小学一・二年生に加え、中学一年生についても三十五人学級編制を実現
…………… 十二億一〇三万円

私立学校助成費
私立学校に対する運営費助成、保護者の負担軽減のための授業料軽減補助などを実施
…………… 百十五億九、七八八万円

3 人と自然が調和した美しく安全な県土づくり

障害者自立支援対策臨時交付金事業費
障害者自立支援法の円滑な運用のため、事業者に対する激変緩和措置などを実施
…………… 十一億一、〇四六万円

地方生活バス路線対策費
市町村が行う生活交通バスの運行に対する助成制度を拡充し、地域交通を確保
…………… 九、七八八万円

一〇〇番通信指令システム改修事業費
携帯電話からの一〇〇番通報の発信地を瞬時に把握できるシステムの導入
…………… 一、三二一万円

資源循環型社会の構築に向けた取り組み
みや伊豆沼・内沼の自然再生施設の整備などの環境保全対策を進めるほか、農村の豊かな地域資源を次世代に伝えていくため、農地や農村環境を保全する地域の取り組みを支援します。

また、将来高い確率で発生が予想される宮城県沖地震に備え、津波情報のネットワーク化や緊急輸送道路の整備、橋りょうの耐震化などを進めます。

産業廃棄物税金事業費
産業廃棄物の発生抑制やリサイクルの取り組みに対する支援、不適正処理対策の強化
…………… 三億八三七万円

再編・新設されるもの(産業経済部以外の機構改革)

健康推進課
疾病・感染症対策室(再編)
健康対策課を再編し、県民の皆さんの健康増進と障害のある方や高齢者のリハビリテーションを推進する健康推進課と、特定疾患や感染症などへの対策を担う疾病・感染症対策室を設置し、健康づくりと疾病などの対策を強化します。

空港臨空地域課(統合再編)
仙台空港アクセス鉄道の開業に伴い、空港と鉄道利用の促進や空港周辺地域の整備

自然再生施設整備費

自然再生推進法に基づく蒲生干潟、伊豆沼・内沼の自然環境の再生
…………… 四、五二〇万円

農地・水・農村環境保全向上活動支援費
農村の地域資源の保全向上活動に取り組む組織に対する交付金など
…………… 三億五、二八二万円

木造住宅等震災対策費
宮城県沖地震の再来に備えた木造住宅耐震診断の実施、改修工事への助成など
…………… 七、四八六万円

県民の皆さんとの協働でより良い宮城に

すべての県民が希望を持ち、安心して生活できる宮城を築くには市町村をはじめ、県民の皆さん、企業やNPOの方々と一体となって施策を進めていく必要があります。

今後とも、民の力を最大限に生かす衆知を集めた県政を推進してまいりますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

お問い合わせ
平成十九年度当初予算について
財政課 ☎022(211)2315
<http://www.pref.miyagi.jp/zaisai/>

「宮城の未来ビジョン」について
政策課 ☎022(211)2419
<http://www.pref.miyagi.jp/seisaku/>

建築安全推進案(新設)

建築確認に係る構造計算適合性判定の適切な実施により建築物の安全を確保するとともに、県民の皆さんが安心して生活できるよう、住宅などの耐震診断や耐震改修を促進します。

その他

総合衛生学院(廃止)
住宅産業振興案(廃止)
工業用水道事務所(廃止)
経営コストを縮減するため工業用水道施設の運転管理を外部委託することにより工業用水道事務所を廃止します。

特別支援教育室
特別支援教育センター(名称変更)
学校教育法の改正の趣旨を踏まえ、障害児教育室と特殊教育センターの名称を変更します。

お問い合わせ
人事課
☎022(211)2225
<http://www.pref.miyagi.jp/zinzi>



気仙沼の味「ふかひれ寿司」

「こがねぶかひれ号」の運行期間中気仙沼・本吉地域では、志津川湾夏ま

海と山に囲まれた自然豊かな気仙沼・本吉地域は、世界有数の漁場である三陸沖漁場を間近に控え、新鮮な海の幸を使った寿司や刺身などが楽しめるほか、自然が長い時間をかけて作り上げたり、アス式海岸の絶景など、多くの見どころがあります。



特別列車に乗って気仙沼・本吉地域を満喫！

この気仙沼・本吉地域と仙台を結ぶ特別列車「こがねぶかひれ号」が四月十四日から半年間、土・日・祝日(八月十一日・十二日を除く)に一日一往復運行されます。JR仙台駅と気仙沼駅を約二時間二十分で結び、志津川駅、大谷海岸駅、南気仙沼駅などでも乗ることができます。



特別列車「こがねぶかひれ号」

つり(七月下旬)、気仙沼みなとまつり(八月月上旬)、マシボウサン(八月月中旬)など夏を彩るイベントや気仙沼さんままつり(九月)といった食のイベントも開催されます。また、気仙沼・本吉地域には、波の穏やかな海水浴場が六カ所あり、海水浴シーズンには毎年多くの人でにぎわいます。

展望室からのパノラマも楽しめる「こがねぶかひれ号」を利用して気仙沼・本吉地域に出掛けてみてはいかがでしょうか。

気仙沼地方振興事務所地方振興部
0226(24)2506
http://www.pref.miyagi.jp/ks-tihouken/



事業所で働く様子

これらの課題に地域ぐるみで取り組んでいるのが、栗原市精神障害者就労支援ネットワーク会議です。この会議は、栗原地域で精神障害者の方の就労支援に携わる事業所、障害者就業・生活支援センターなどの障害者支援機関、市やハローワーク、保健福祉事務所などが連携を図るため、平成十六年に発足しました。

ネットワーク会議では、精神障害者の方が就労を通して地域社会に参加できるように、就労支援に取り組んでいきます。栗原市保健福祉部健康推進課
0228(42)1129

精神障害者の方に対する就労支援の理解が遅れている現状のなかで、就労をためらう障害者の方が多いです。また、就労のための訓練についても、事業所と支援者の連携がうまく回れず、支援が進まない結果、訓練が中断されることもあります。



精神障害者の方の就労に向けた地域のネットワーク活動の推進

このための勉強会を開いたり、市内の就労支援の現状や課題を話し合ったりしています。関係者が顔を合わせ、課題を共有することで、きめ細かい支援と就労訓練が可能となり、障害者の方の就労につながっています。



ネットワーク会議

東・西・南・北

みやぎ

気仙沼・本吉地域



第14回 南三陸潮騒まつり
5月3日～5日の3日間、神割崎キャンプ場イベント広場を会場に「南三陸潮騒まつり」が開催されます。会場には、南三陸町と石巻市北上町の物産テントが並び、地元で生産されるカキやホタテなどの魚介類、季節の農産物などが直売されます。また、野外ステージでは、郷土芸能や歌謡ショー、ゲーム大会などが催されます。ゴールデンウィークは、新鮮な地場産品と楽しいイベントが盛りだくさんの「南三陸潮騒まつり」に、ぜひご来場ください。
日時:5月3日(木)～5日(土) 午前10時～午後4時 (5日は午後3時まで)
場所:神割崎キャンプ場
南三陸町産業振興課
0226(46)2600

石巻地域



「水木しげるとゲゲゲの鬼太郎展」開催中
石ノ森萬画館では、妖怪や精霊といった世界を、漫画を通じて日本だけでなく世界のみなさんへ発信していった水木しげる先生の特別企画展を開催中です。「ゲゲゲの鬼太郎」原画などの展示のほか、今月から始まる鬼太郎のアニメーションや今月公開の実写版映画の紹介もあります。この機会に、水木しげる先生の妖怪ワールドをお楽しみください。
期間:6月24日(日)まで
休館日:第3火曜日
観覧料:大人800円、中・高校生500円、小学生200円
石ノ森萬画館
0225(96)5055
http://www.man-bow.com/manga/

登米地域



登米市第19回 とよま茶会
今年の『とよま茶会』は、登米市登米町内の寺池城址公園や観光物産センター「遠山之里」などに茶席が設けられ、春の風情を感じながらお茶を楽しむことができます(茶席券が必要です)。また、当日は茶会に併せ、伝統芸能伝承館「森舞台」で特別演能が行われるほか、県指定重要文化財「覚乗寺高台院霊屋」も特別公開される予定です。ぜひ、お気軽にお出かけください。
日時(茶会):4月29日(日) 午前9時～午後3時
茶席券(2席つづり):前売券1,000円、当日券1,200円
詳細は下記までお問い合わせください。
登米市観光物産協会
0220(52)4648

栗原地域



主君を守った烈女をたたえて「政岡まつり」開催
江戸時代、伊達藩のお家騒動から実子を犠牲にして幼い主君を守り抜いたとされる政岡の局の功績を伝える「政岡まつり」が栗原市一迫で開催されます。政岡の局の墓がある龍雲寺で慰霊と八つ鹿踊りの奉納が行われた後、彼女が生きた世界を再現した華やかな山車や武者行列などが商店街を練り歩きます。また、神楽の披露なども行われ、祭りを盛り上げます。
日時:4月29日(日) 午前9時～午後3時
パレード:正午～(JA栗こ一迫支店～真坂商店街～台水門)
栗原市一迫総合支所 産業建設課
0228(52)2114

大崎地域



初午まつり「火伏せの虎舞」
約650年の伝統を誇る「火伏せの虎舞」は、春先の強風により大火になることもしばしばあったこの地域で、中国の故事「雲は龍に従い、風は虎に従う。」にならって、虎の威を借りて風を静め、「火伏せ」を祈願したのが始まりです。色鮮やかな山車とともに、哀調をおびた笛の音と剛健な太鼓の囃子にのって踊り舞う勇壮な虎が町を練り歩きます。ときに高屋根によじ登り、腹いっぱい風にさらして舞う虎の姿をご堪能ください。
日時:4月29日(日) 午前10時20分～11時50分(30分おきに4回)午後1時～4時(30分おきに7回)
天候により中止の場合があります。場所:加美町中新田花染小路(祭典本部前 真や)
加美町商工観光課
0229(63)6000

仙台地域



塩竈の新たな春の風物詩「しおがまさま 神々の花祭り」
「神々の花祭り」は、サクラが咲く時期に鹽竈(しおがま)神社の新たな魅力を創出しようと、塩竈市内の4つの青年団体が中心となり始められた今年で2年目を迎えるイベントです。鹽竈神社の表坂から楼門まで続く202段の参道が竹灯籠の優しい灯りに照らし出され、幽玄の世界が演出されます。また、琴や横笛の演奏も披露されます。幽玄の灯りとしおの音色の織りなす幻想的な雰囲気の中、夜桜を見ながら歩いてみませんか。
日時:4月13日(金)・14日(土) 午後7時～9時
雨天の場合は中止となります。詳しくは下記までお問い合わせください。
塩竈市観光案内所
022(362)2525

仙南地域



宮城の水がめ「七ヶ宿ダム」で「探検ツアー」はいかが!
約183万人の水道水源「七ヶ宿ダム」では「探検ツアー」を開催中です。約60分のツアーでは、人気のキャラクター「七ヶ宿セブン」のビデオ視聴や屋上見学のほか、普段見ることのできないダムの頭脳「操作室」やダム内部の秘密トンネル「監査廊」なども見学できます。平日の午前9時から午後5時まで随時実施しています(無料・一人でも可)。休日開館日など詳しくはホームページをご覧ください。七ヶ宿町もいよいよ春の観光シーズン到来です。七ヶ宿湖の大噴水や玉の木原草原の水芭蕉などを楽しみながら、七ヶ宿ダムにもぜひお立ち寄りください。
七ヶ宿ダム管理所
0224(37)2122



アウトドア セミナー

コース =

- ①入門編(家族向け/自然の家泊)
- ②入門編(成人向け/テント泊)
- ③スキルアップ編(経験者向け/テント泊)

内容 = ①②野外炊飯、釣り、スポーツ体験など③キャンプ理論と技術

期日 = ①5月19日(土)~20日(日)②6月2日(土)~3日(日)③6月23日(土)~24日(日)(いずれも1泊2日)

場所 = 松島自然の家

費用 = いずれも1人3,500円

申し込み = 往復はがき(〒981-0411住所不要)またはEメールmtiyagai@pref.miyagi.jpに、コース、氏名、年齢、性別、住所、電話番号を記入し、松島自然の家へ(応募多数の場合、抽選)

申込期限 = ①4月19日(木)②5月8日(火)③5月24日(木)必着

☎松島自然の家 ☎0225(88)2337

みやぎ青年育成推進事業 「M・Y-Dream」参加青年募集

地域づくりをテーマとしたグループ研修を通じて、人間関係の大切さや問題解決能力を身に付け、地域のリーダーとして活躍する青年を育成します。

対象 = 県内在住の20~39歳の方

募集人員 = 県内各圏域10人(計70人)

圏域ごとにグループを編成

研修期間 = 平成19年6月~平成21年2月

事業の企画や実践に要する経費は、県が一部助成します。

申込期限 = 5月18日(金)

☎県青少年課 ☎022(211)2558

http://www.pref.miyagi.jp/seisyo/

「宮城県少年の船」参加者募集

対象 = ①一般団員...県内の小学5・6年生(障害のある児童を含む)、中学1・2年生②組リーダー...4月1日現在、18歳未満の高校生・専門学校生など

研修日程 = 花山事前研修...7月14日(土)~16日(月)、訪問地研修...7月25日(水)~29日(日)(富士山周辺で自然体験学習)

募集人員 = ①一般団員...小学生244人、中学生48人②組リーダー...24人

参加費 = 6万円

募集期間 = 4月9日(月)~27日(金)

☎宮城県少年の船実行委員会

(県青少年課内)

☎022(211)2558

http://www.pref.miyagi.jp/seisyo/

障害者技能競技みやぎ大会 参加者募集

障害のある方の職業能力の向上と雇用の促進を目的として開催する技能競技大会への参加者を募集します(参加無料)。

期日 = 7月14日(土)午前9時~

場所 = 宮城障害者職業能力開発校

競技種目 = DTP、CAD、ワープロ、データベース、ホームページ、義肢、縫製、木工、喫茶サービスなど13職種

申込期間 = 4月9日(月)~5月9日(水)

☎県産業人材・雇用対策課

☎022(211)2763

http://www.pref.miyagi.jp/sanko/

きのこ栽培講座

内容 = ヒラタケとナメコの菌の植菌作業と原木の管理方法(植菌した原木は持ち帰り可)

日時 = 4月21日(土)午前10時~午後3時

場所 = 県林業試験場

参加費 = 2,000円(昼食は各自持参)

定員 = 75人(応募多数の場合、抽選)

申し込み = 4月10日(火)まで、往復はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、県林業試験場(〒981-3602大衡村大衡字はぬ木14)へ

☎県林業試験場

☎022(345)2816

みやぎシニアカレッジ・アカデミー校 受講生募集

内容 = 福祉、史跡、デジタルカメラ、園芸

期間 = 平成19年7月~平成20年2月

(全13回)

対象 = 県内在住の60歳以上の方

定員 = 各講座16人~25人

募集期限 = 5月1日(火)消印有効

受講料 = 27,000円

☎宮城県社会福祉協議会

☎022(225)8477

☎県長寿社会政策課

☎022(211)2536

障害者雇用促進モデル事業計画募集

障害のある方の雇用を促進する事業計画を募集し、認定した事業(認定予定)には補助金を交付するなど、その実現を支援します。

補助額 = 事業拠点開設費などの3分の1(300万円以内)

申請要件などについては、ホームページをご覧ください。

☎県産業人材・雇用対策課

☎022(211)2772

http://www.pref.miyagi.jp/sanko/

花 催し

宮城県・仙台市障害者スポーツ大会 出場選手募集

日程 = 5月13日(日)~6月3日(日)

種目(対象) = ①一般卓球②陸上競技③水泳競技④フライングディスク⑤サウンドテーブルテニス(視覚障害)⑥ボウリング(知的障害)

会場 = 宮城県総合運動公園(宮城スタジアム・総合プールほか)

申込期間 = 4月2日(月)~20日(金)

☎宮城県障害者スポーツ協会

☎022(257)1005

http://www.3.ocn.ne.jp/kensupo/

☎県障害福祉課

☎022(211)2541

みやぎ就職ガイダンス

平成20年3月大学等卒業予定者(既卒1年まで参加可)を対象とした合同面接会を開催します(事前申込不要)。

内容 = 県内企業と学生との面接会、職業相談、求人情報の提供

日時 = 4月24日(火)、25日(水)の午後1時~5時(時間内の入退場自由)

場所 = 仙台サンプラザホール

☎県産業人材・雇用対策課

☎022(211)2772

http://www.pref.miyagi.jp/sanko/

出前就職相談会

今年3月に高校を卒業し、まだ就職が決まっていない方、フリーター、仕事を辞めた方などを対象とした就職相談会を県内各地で開催します。

内容 = 就職相談・助言、職業適性検査、職業案内、求人情報の提供、ハローワークの利用方法など

開催日程 = ①4月23日(月)...仙台、大崎②4月24日(火)...大河原③4月26日(水)...栗原、登米④4月27日(木)...石巻、気仙沼

☎県産業人材・雇用対策課

☎022(211)2772

特別展「町絵図・村絵図の世界」展

仙台藩に関わる代表的な絵図約80点を展示し、多様性に満ちた近世絵図の世界を紹介します。

期間 = 4月21日(土)~5月27日(日)

【関連行事】

内容 = 記念講演会「17世紀の列島大改造と伊達騒動」(講師...東北大学東北アジア研究センター教授 平川新氏)

日時 = 4月29日(日)午後1時30分~

(事前申込不要・聴講無料)

☎東北歴史博物館

☎022(368)0106

薬用植物園薬草セミナー

県薬用植物園では、薬剤師が園内を案内したり、薬用植物に関する相談に応じたりしています。このほか、月に数回薬草セミナーも開催しています(要申し込み)。ぜひお立ち寄りください。

内容 = ①薬用植物園の四季...4月12日(土)午前10時~正午②薬と食べ物の飲み合わせ...4月26日(木)午前10時~正午

入園料 = 大人200円

☎宮城県薬用植物園

名取市高館川上字東金剛寺13-2

☎022(384)7722

(休園日 = 月曜日、祝日の翌日)

☎ 相談

高齢者総合相談センター

高齢者やその家族の日常生活の心配ごとや悩みごとに、保健・福祉・医療の専門家が電話や面接で相談をお受けします。内容によっては、予約制で弁護士、精神科医などが対応します。また、中国語による通訳相談も行っています(いずれも相談無料)。

受付時間 = 平日の午前9時~午後5時

☎宮城県社会福祉協議会

☎022(223)1165

すこやか子育てテレホン相談

内容 = 発育、しつけ、生活習慣などの子育てに関する相談

日時 = 祝日を除く毎週月~金曜日の午前10時30分~午後2時30分(FAXは24時間受付)

☎022(211)0451

FAX 022(211)0452

投票を忘れずに!

統一地方選挙が下記のとおり行われます。忘れずに投票しましょう。

なお、投票日に仕事や旅行などで投票できない方は、投票日前に「期日前投票」をしましょう。

4月8日(日)

宮城県議会議員選挙

仙台市議会議員選挙

4月22日(日)

市町村長選挙

市町村議会議員選挙

☎各市区町村選挙管理委員会

☎県選挙管理委員会

☎022(211)2343

ご案内

中型免許の新設について

道路交通法が改正され、平成19年6月2日から車両総重量5t以上11t未満の自動車は、新たに「中型自動車」とされ、これに対応する免許として「中型免許」が新設されます。

なお、法律施行後に免許を取得した方が運転できる自動車は、次のとおりです。
区分 = 普通免許...車両総重量5t未満
中型免許...同5t以上11t未満
大型免許...11t以上

問 県警察本部運転免許課
☎022(373)3601

「障害者就業・生活サポートセンター」オープン

県では、障害のある方が自立し安心して働けるよう、生活から就職まで一貫した支援を行う支援センターを各地域に設置しています。この4月に、登米・気仙沼地域の方を対象としたセンターがオープンします。ぜひご利用ください。

県民ロビーコンサート

日時 4月25日(水)午後0時15分～45分
場所 県庁1階ロビー
出演 Sol de Misiones(ソル デ ミシオネス)
【アルバ/南米民俗音楽】
曲目 「鐘つき鳥」「時計」ほか
☎022(211)2527

問 社会福祉法人 恵泉会
☎0220(21)1011
問 県産業人材・雇用対策課
☎022(211)2772
<http://www.pref.miyagi.jp/sanko/>

長期無利子設備資金貸付制度

対象 = 従業員20人(商業・サービス業は5人)以下の企業(21~50人の場合、一定の要件を満たせば貸付可)
対象設備 = 創業や経営基盤強化に必要な設備(土地・建物を除く)
貸付条件 = ①50万円~4,000万円(対象設備に要する費用の2分の1以内)②無利子③1,500万円まで原則無担保・第三者保証人不要④償還期間7年以内(1年据置)

問 財みやぎ産業振興機構
☎022(225)6636
問 県商工経営支援課
☎022(211)2745

下水汚泥肥料を無料で配布します

県南浄化センターでは、下水汚泥を原料とする肥料を無料で配布しています。園芸などにどうぞご利用ください。

なお、配布を受けるには、県南浄化センター(岩沼市下野郷字赤江川1-3)まで取りに来ていただく必要があります。
配布日時 = 火・木曜日の午前9時~午後4時
配布方法 = 2kgまたは15kgの袋詰め
大量の場合は、袋詰めなしでの引き渡しも可能です。

問 県中南部下水道事務所総務管理班
☎022(367)4001

勤労者向け融資制度

対象 = 中小企業に勤務している方など
用途・利率など = ①生活資金(結婚・出産・療養・介護機器購入などに要する費用)...年2.44%/限度額200万円
②教育資金(高校以上の教育に要する費用など)...年1.74%/限度額300万円
③育児・介護休業者生活資金...年1.20%/限度額100万円

問 東北労働金庫宮城県本部
☎0120(191)962
問 県産業人材・雇用対策課
☎022(211)2771

「県庁県民駐車場」オープン

第1駐車場と第2駐車場は、4月1日から県庁に用事のある方に限らず、どなたでも利用できる県庁県民駐車場として生まれ変わります。24時間利用可能で、駐車料金は下記のとおりです。

平日(昼間) 80分以内 100円
80分を超えると20分ごとに 100円
平日(夜間) 60分ごとに 100円
休日 60分ごとに 100円
「昼間」...午前8時~午後6時
「夜間」...午後6時~午前8時

問 県管財課
☎022(211)2717
<http://www.pref.miyagi.jp/kanzai/>

こども休日夜間安心コール

休日の夜間における子どもの急な発熱やけがなどでご心配の方に、電話で経験豊富な看護師が助言します。
相談日時 = 土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)の午後7時~11時
相談電話 = ①プッシュ回線の固定電話・携帯電話...☎ 8000
②プッシュ回線以外の固定電話・PHS...☎022(212)9390
問 県医療整備課 ☎022(211)2622

統計調査にご協力ください

労働力調査、家計調査、小売物価統計調査、個人企業経済調査、毎月勤労統計調査、生産動態統計調査、商業動態調査は、毎月、失業率、物価、景気の動向などを明らかにするとともに、各種政策などの基礎資料となる大切な調査です。調査員が伺いましたら、調査へのご協力をお願いします。

問 県統計課 ☎022(211)2451

試験

危険物取扱者試験

試験の種類 = 甲種、乙種全類、丙種
試験日・会場 = ①6月24日(日)...仙台市
②7月1日(日)...大河原町、石巻市、大崎市
受付期間 = 5月11日(金)~18日(金)
願書 = 下記および各消防署で配布

問 財消防試験研究センター宮城県支部
☎022(276)4840

問 県消防課
☎022(211)2374

<http://www.pref.miyagi.jp/syoubou/>

平成19年度宮城県職員採用試験案内

県職員・警察官採用試験に関する情報を4月下旬に公表し、試験案内(申込書)を5月1日(火)(予定)から配布します。
配布場所 = 県庁1階総合案内、県人事委員会事務局、各地方振興事務所総務班、県図書館、県東京事務所、県警察本部警務課、県内各警察署など
【県業務・採用試験説明会】
対象 = 主に大学卒業程度試験、警察官A試験を受験予定の方
日時 = 5月9日(水)午後1時30分~
場所 = 県庁2階講堂

問 県人事委員会事務局職員課
☎022(211)3761
<http://www.pref.miyagi.jp/zinziinkai/>

平成19年度高等学校卒業程度認定試験

試験日・会場 = ①8月8日(水)・9日(木)...宮城大学大和キャンパス
②11月17日(土)・18日(日)...宮城県民会館
出願期間 = ①5月11日(金)~23日(水)
②9月7日(金)~19日(水)

問 文部科学省
☎03(5253)4111(内線2024)
問 県高校教育課
☎022(211)3623

平成19年度前期技能検定試験

受付期間 = 4月3日(火)~13日(金)
試験日 = 6月11日(月)~9月16日(日)
職種 = 建設関係、金属加工関係、一般機械器具関係など計38職種59作業
等級 = 1級、2級、3級、単一等級

問 宮城県職業能力開発協会
☎022(271)9917
<http://www.miyagi-syokunou-kyoukai.com/>
問 県産業人材・雇用対策課
☎022(211)2763

駐車監視員資格者講習

講習日 = 5月22日(火)~23日(水)
考查日 = 5月30日(水)
実施場所 = 仙台市内
受付期間 = 4月10日(火)~5月7日(月)
問 県警察本部交通指導課
☎022(221)7171

募集

宮城県献血推進協議会委員募集

献血の推進について審議する宮城県献血推進協議会の委員1人を募集します。
内容 = 年間1~2回程度会議に出席し、献血の推進について意見を述べる
応募資格 = 県内に在住・在勤・在学している18歳以上の方
申込期限 = 4月27日(金)(消印有効)
問 県業務課 ☎022(211)2653
<http://www.pref.miyagi.jp/yakumu/>

新緑親子のつどい

内容 = 親子でのゲーム、ハイキングなど
対象 = 小・中学生を含む親子30組
期日 = 4月28日(土)~29日(日)(1泊2日)
費用 = 2,800円程度
申し込み = 4月10日(火)まで(月曜日を除く、午前9時~午後5時) 蔵王自然の家 ☎0224(34)2101へ(応募多数の場合、抽選)

みやぎの人口	県推計人口	男	女	住民基本台帳に基づく世帯数	外国人登録人口
平成19年2月1日現在	2,354,369人	1,144,690人	1,209,679人	884,749世帯	16,177人

県推計人口/国勢調査人口を基礎とした総人口 世帯数は、住民基本台帳に基づく平成19年1月末現在の世帯数